

生命科学先端研究センター
分子・構造解析施設
機器デモンストレーション

オスミウムリサイクル装置

日 時：平成27年1月26日(月) 10:00 ~ 14:00

会 場：分子・構造解析施設 標本作製室(共同利用研究棟2階)

担当者：鈴木 一成 氏 (浜松医科大学 医療廃棄物処理センター 技術専門員)
(株)ハマネツ環境事業部からの2名



- ◆オスミウムリサイクル装置を、浜松医科大学医療廃棄物処理センターと(株)ハマネツとで共同開発しました。
- ◆電子顕微鏡室等から排出されるオスミウム廃液から、酸化オスミウム(VIII)溶液を再生させる画期的な装置です。
- ◆この装置により、現在まで困難であったオスミウム廃液の処理が可能となるものと期待されます。

実際のリサイクル時間は前後の調整を含めて6時間かかりますが、デモのため、3時間程度で酸化オスミウム(VIII)溶液を再生させます。

再生できる酸化オスミウム(VIII)溶液の濃度は、オスミウム廃液の濃度に関係しますが、オスミウム廃液中のOs濃度が0.5%の場合、2%酸化オスミウム(VIII)OsO₄溶液が再生されます。

◎問合せ先 (参加申込みは不要です。)

- ・装置とデモ内容：浜松医科大学医療廃棄物処理センター 鈴木一成
(電話:053-435-2159 E-mail:kshaisui 続けて@hama-med.ac.jp)
- ・会場その他：分子・構造解析施設
(内線:7176 E-mail:sic 続けて@cts.u-toyama.ac.jp)